

広報おおくま

創る、巡る、贈る

福島県大熊町

2026

No.643

- まちの話題 4ページ
- お知らせ 10ページ

- 町民掲示板 21ページ
- すこやかライフ 24ページ

特集 / 二十歳の成人式



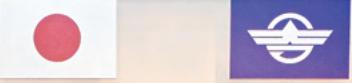
祝
おめで
とう

令和8年 二十歳の成人式

大熊町



祝 大熊町 二十歳の成人式



1

令和8年「大熊町二十歳の成人式」が1月10日、町交流施設linkの大熊で開かれました。

今年の成人式対象者は、平成17（2005）年4月2日から平成18（2006）年4月1日までに生まれた135人です。式には10人が出席し、保護者らに見守られながら20歳の門出を祝いました。

式では吉田淳町長が「大切なのは感謝を忘れないこと。異なる意見こそ謙虚に聞き、支えてくれる人に感謝しながら、変化や失敗を恐れず、いろんなことに挑戦していくください」と激励を送り、出席者一人一人に成人証書と記念品を手渡しました。

また、東日本大震災当時は未就学児であつた出席者らにふるさとである「大熊町の今」を知つてもらうための講演が行われました。講師を務めたのは北海道から移住し、現在大熊インキュベーション内で働いている斎藤心さん。町に移住したきっかけや今後の展望などを話し、「楽しく生きるには、何かに本気で取り組み、困難を乗り越えることが大切」と出席者らに思いを伝えました。

出席者を代表して、広嶋周吾さんが「多くの方々に支えられて歩んでこられたからこそ、私たちの成長を見守り導いてくださいました皆さまや故郷への思いを胸に今度は私たちが誰かを支えられる大人になります」と誓いの言葉を述べました。



1 記念撮影に納まる出席者ら

2 町民憲章を唱和する参加者ら

3 誓いの言葉を述べる代表者

4・5 成人証書を受け取る20歳の新成人

6 会場看板の前で記念撮影する参加者ら

7 会津若松市での恩師との撮影に納まる様子

8 再会を喜ぶ出席者ら



クリスマスの楽しみを自分たちで作る 学び舎ゆめの森クリスマスケーキづくり

12月18日、町立学び舎ゆめの森の3年生がクリスマスケーキ作りを体験しました。

檜葉町のカフェレストラン・liebe table(リーベーテーブル)の横須賀直生さんを講師に迎え、生クリームの塗り方や絞り方のコツを教わりながらスポンジに生クリームを塗り、苺やクッキー、チョコレート、雪だるまのお菓子など思い思いに飾り付けをしました。

完成したケーキはどれも個性あふれる出来栄えとなり、子どもたちは満足そうな様子で持ち帰りました。



完成したケーキを見せ合う子どもたち

会津からのやさしい便り 絵手紙ポスター贈呈式

会津若松市のNPO法人会津地域連携センターはFM会津と協力し、日本郵便年賀寄付金配分事業の一環として、町民に時候のあいさつを届ける絵手紙ポスターと絵はがきを制作し



絵手紙ポスターを手に記念撮影に納まる学生ら

ました。デザインは会津大学短期大学部・高橋ゼミの学生が手がけ、制作者の森円花さんは「歩きながら楽しめる景色を意識し、自然の魅力を伝えたい」と、ダムウォークをテーマにした作品について説明しました。

12月15日に会津大学短期大学部で行われた贈呈式では、住民代表の泉順子さんが「若い感性の視点がとても良く、はがきを見ると町のことを思い出します。親戚や孫に送りたい」と感想を述べました。

完成した作品は町役場会津若松出張所や復興公営住宅、学び舎ゆめの森に届けられ、市内郵便局でも配布されます。

今年もサンタが町内にやってきた 大熊町内のクリスマス・イヴの一幕

12月24日の夜、町内で子どもがいるお宅にサンタクロースとトナカイが現れました。

サンタクロースは子どもたち一人一人に絵本をプレゼントしました。

絵本のタイトルは「サンタかいぎ」。

町内で夜だけ開いている本屋の店主が子どもたちのために一冊ずつ手作りしたものです。

サンタの姿を見た子どもは喜んだり、恥ずかしがったりしながらプレゼントを受け取っていました。



自宅に来訪したサンタに手を振る子ども

みんなで一緒にプレゼントもらいました 認定こども園クリスマス会

認定こども園学び舎ゆめの森で12月19日、クリスマス会が開かれました。

園児らは練習したマジックやダンスを披露すると、サンタクロースとトナカイが現れ、子どもたちにプレゼントを手渡しました。

サンタクロースからプレゼントを受け取った後は、みんなで手作りしたイチゴのカップケーキをおやつに頬張りました。



1 園児たちの前に現れたサンタとトナカイたち



2 来園したサンタからプレゼントを受け取る園児たち

真剣勝負に会場沸く おおくま駅伝 2025

おおくま駅伝2025が12月21日、大川原地区で開かれました。町内で再開されて3回目となった今大会は全84チーム327人が参加し、学び舎ゆめの森周辺の特設コースでタスキをつなぎました。

町と教育委員会の主催、ふくしま駅伝で前監督の渡辺隆弘さんが代表を務める、わたなベランニングクラブの協力で運営されました。

また、大会再開後からご協力いただいているサンアメニティのほか、主にいわき市で生鮮食料品の小売業等を展開するマルトが初めて協賛。安島誠副社長が応援に駆け付け、選手らの

飲料水やトロフィー、メダルと盾を提供いただきました。

一人1.5kmのコースを走った小学生の部では、ラストの直線で壮絶な1位争いが行われ、いわき市のRun Lab Aが見事逆転優勝を飾りました。

一般の部では2位とのタイム差43秒と圧巻の走りを見せた広野町駅伝チームが2年連続の優勝を果たしました。

表彰式では、各部上位3チームの選手らが、吉田淳町長から賞状とトロフィー、記念品などが授与され、区間賞の受賞選手らは安島副社長から賞状と盾が手渡されました。



1 見事な優勝争いを見せた小学生部門



2 圧巻の快走で優勝した一般部門



3 運営に協力いただいたわたなベランニングクラブの皆さん

まあちゃんも参加し盛り上がる レインボークラブミュージック



レインボークラブミュージックのクリスマスコンサートが12月20日、町交流施設linkるおおくまで開かれました。

全5組が冬やクリスマスにちなみ、山下達郎さんの「クリスマスイブ」や童謡の「あわてんぼうのサンタクロース」などの楽曲を奏しました。

最後には町マスコットキャラクターのまあちゃんが現れ、参加者・来場者ら全員で合唱をしました。

大熊中央産業拠点に5社目が入居

大熊ミライプラント立地協定締結式

町は、早生樹苗の培養・育成を手掛ける大熊ミライプラントとの大熊中央産業拠点立地に関する協定を12月18日に結びました。

協定締結式で、橋村純代表取締役が吉田淳町長と協定書を交わしました。同産業拠点での立地に係る協定は5社目です。

大熊ミライプラントは、国内最大級となる「早生樹メリクロン培養・育苗工場」を開発するために設立された企業で、林業において深刻化する「苗木不足」と「担い手の減少」という課題を町内で解決するための事業を展開します。



協定書を交わした橋村代表(左)と吉田町長

町の記憶を後世に残す活動が認められる

大熊町文化財保存活用地域計画が国の認定受ける

大熊町文化財保存活用地域計画が、12月19日に開催された国の文化審議会で文化庁長官の認定を受けました。白河市、会津若松市、喜多方市に続き県内4例目の認定で、東京電力福島第一原発事故被災12市町村では初めての認定となります。



町総合教育会議に出席した吉田淳町長(中央)



文化財保存活用地域計画は改正文化財保護法により、文化財に関する法定計画として制度化された文化財の保存・活用に関するマスタープラン兼アクションプランです。

町は令和5年度から計画の作成を進め、10月24日に開催された町総合教育会議を経て、文化庁に計画の認定を申請しました。今後町は、認定を受けた計画に基づき、町史編さん事業の再開や3Dデジタルアーカイブプロジェクトの推進など震災以前の記憶を伝えていく取り組みを進めます。

今回認定された計画は町ホームページに公開していますのでご覧ください。

新年を祝ううちに舌鼓 里がえりもちつき大会

1月10日、役場前広場で、コミュニティづくり実行委員会が主催する「里がえりもちつき大会」が開かれました。

このイベントには約500人が参加し、会場に並べられた5つの臼と杵を使って、もちつきを体験しました。会場は、家族連れや友人同士でにぎわいました。

お昼には、あんこもち、きなこもち、汁もちの3種類が振る舞われ、参加者はつきたてのもちを味わいました。

また、人間カルタや三輪車レースなどの子ど

もも大人も楽しめる催しも行われました。

イベントの終盤には、抽選券付きのもちまきが行われました。もちをまいたのは、今年の干支「午」の年男と年女の4人で、やぐらの上から紅白のもちをまき、会場を盛り上げました。

もちつき大会では、同日に町交流施設linkの大熊で行われる二十歳の成人式の出席者たちも会場を訪れました。華やかな振袖姿でもちつきを体験する様子も見られ、会場はいっそう明るい雰囲気に包まれました。



1 4人の年男年女が盛り上げたもちまき 2 振袖やスーツ姿で祝いのもちをついた二十歳の新成人ら



町の教育を食で促進 町学校給食施設着工

12月26日、野上地区にある大野幼稚園跡地で、町学校給食施設の安全祈願祭が行われました。これは、新しく整備される給食施設の工事が安全に進むよう願うものです。

当日は、町の関係者や設計を担った清水公夫研究所、施工者の横山建設など、約40人が神事に参加し、工事の安全を祈りました。

建築主を代表して、吉田淳町長が「子どもたちが笑顔で給食を楽しみ、大熊ならではの食育や健康づくりに寄与することを確信しています」とあいさつしました。

この給食施設は、10月に完成する予定で最大500食が調理可能です。令和9年4月から学び舎ゆめの森へ給食の提供を始める計画です。



1 工事の安全を祈願し鍬入れをする吉田町長 2 大熊町学校給食施設パース図



移住に関する
情報



まちづくり公社
に関する情報

復興支援員ライフ のぞいてみよう!

vol.5



コミュニティ再構築や町内住民の見守り・ケア、地域活性化支援などを通して、東日本大震災からの復興を手伝ってくれている復興支援員。そんな支援員の日々の業務をちょっとのぞいてみませんか？

今回は井久保茉桜さん、早瀬友美さんをご紹介します。



井久保 茉桜

【受け入れ企業】

NPO 法人おおくま
スポーツクラブ

【担当】

地域スポーツの推進
運営

【活動内容】

令和7年6月から復興支援員として勤務し、「NPO 法人おおくまスポーツクラブ」の本格的な再始動に向けた取り組みを進めています。現在は、町のスポーツ大会や各種イベントの運営にも関わりながら、町内でスポーツ活動の幅を少しづ



女子サッカー選手として活躍する井久保さん

つ広げています。

また、日頃は女子サッカーチーム「FUKUSHIMA WWW. (福島ウィーアー)」に所属し、選手としても活動しています。



早瀬 友美

【受け入れ企業】

大熊町社会福祉協議会

【担当】

町民の見守りと町内
コミュニティ形成支援

Instagram



社協HP



社協のサロンで参加者を補助する早瀬さん

【活動内容】

こんにちは！令和5年6月から復興支援員をしています。KUMA・PREの経験を経て令和7年1月から大熊町社会福祉協議会で活動しています。主にボランティアセンター事業と毎月皆さんのご自宅に届く「広報紙なごみ」の作成を行っています。心を込めて作成していますので、ぜひ目を通してください！よく社協って何をしているか分からない。と言われますが、マッサージチェアやランニングマシンなどもあるので、まずは気軽に社協に遊びにきてください！



OIC

OKUMA
INCUBATION
CENTER

大熊インキュベーションセンター



全文はこちらから

入居者紹介 OIC ってどんなところ？利用者インタビュー

2022年7月に開所した大熊インキュベーションセンター（OIC）には、現在120社以上の企業が入居しています。大企業から起業準備中の大学生までが入居し、業界・業種もさまざま。毎日にぎわっているOICの魅力をお伝えするため、OIC広報担当が公式HP「OIC入居者紹介」の中から「どのような企業が利用しているのか」「どのような人と会えるのか」などをご紹介します。

KeepAlive（キープアライブ）

今回は、入居企業インタビュー第59社目として、KeepAliveをご紹介します。代表取締役の西田陽介さんにお話を伺いました。

KeepAliveは、社員数が25人、業務委託も含めると約60人の体制で、「ITコンサルティング／DX（デジタルトランスフォーメーション）推進」と「ファッショング事業」の二本柱で事業を展開している企業です。創業メンバーや社員の多くがシステムエンジニア出身であることから、システム開発に関するコンサルティングや、ITを活用した業務支援を得意としています。お客様の課題を丁寧にヒアリングし、漠然とした相談にも具体的な解決策を提案・実行していくスタイルが強みです。

もうひとつの柱であるファッショング事業では、カバンの製作を中心に行っています。AIを活用したカラー提案システムを導入しており、利用者が好きなスイーツやブーケ、MBTI診断の結果などを選ぶと、それに合ったカバンの色（バーガンディやライトグレージュなど）を診断・提案してくれます。最近では、大丸松坂屋や三越といった百貨店でポップアップストアの出店も行っています。

OICへの入居のきっかけは、センター長の直井さんと西田さんが以前からのお仕事仲間だったご縁によるものだそうです。現在はまだ大熊町での具体的な事業は行っていませんが、DX支援やコンサルティング、ファッショング分野での素材活用など、さまざまな形での関わりを模索しています。また、3月に開催される学園祭にも毎年足を運んでおり、町との交流も続けています。

西田さんは大熊町について、「限りなくゼロに近いところから、上に上がっていくしかないような地域」と語り、「これから何かを始めようというエネルギーを強く感じた。この町で刺激的な人たちとつながることで、自分自身にもよい影響があり、きっと面白いことができる」と話してくれました。

さらに、「DXでお困りごとがあれば、ぜひお気軽にご相談ください！」「社内でもっと便利にしたい」といった漠然としたお悩みでも大丈夫です。それと、今年度の学園祭も今から楽しみにしています！」と、あたたかいメッセージも寄せてくれました。

AIで色を提案してくれるカバンのサービスもとてもユニークで楽しいので、興味のある方は「Flash AI Couture」で検索してみてくださいね♪



日本みち研究所

次にご紹介するのは、「みち」をとりまくさまざまな領域で社会課題に向き合う、日本みち研究所です。今回は、同研究所で大熊町での取り組みを進めてきた山岡さんにお話を伺いました。

日本みち研究所は、空間、景観、環境、維持管理、防災、地方創生など、「みち」に関わる多様な領域を対象に、調査・研究に取り組む組織です。その中で、山岡さんは、歩行者利便増進道路（ほこみち）制度や日本風景街道、道路分野のカーボンニュートラルといった分野に関わっています。

大熊町との関わりは、2022年ごろに始まりました。研究所内の有志が「浜通り地域の復興に何か貢献できないうか」と集まり、まずは現地を訪れたことがきっかけです。当初は思うように話が進まない時期もありましたが、検討と町との対話を重ねた結果、役場駐車場での路面太陽光発電の実証実験へつながりました。一般車両が走行する環境で行われた点で、国内でも珍しい取り組みといえます。

実証の過程では、さまざまな想定外の課題にも直面しました。その際には、プロジェクトに挑んだ他社とともに、原因を検証し、改良を重ねながら、町との対話を続け、約1年半にわたって検証を継続しました。現在は歩道部分に移設され、フットライトの電源として活用されています。

山岡さんは普段、東京都内を拠点にして、各地へ出張することも多いようです。訪れた土地で、その地域ならではの風景や人、食文化に触れることが楽しみだと話します。印象に残っているものとして挙げてくれたのが、愛媛県宇和島の段畑の風景と、『風景をつくるご飯』という一冊です。人の手が加わることで生まれる美しさや価値に、強く心を動かされたそうです。

山岡さんにとって大熊町は、「人生をプラスに変えてくれるパワースポット」。今後も地域と向き合いながら、「みち」を通じた社会への貢献が続いているそうです。



OICはどなたでも無料で利用できます。居合わせた人と話したり、本や新聞を読んだりすることができる交流スペースから、静かな場所で作業に集中したいときに利用できるコワーキングスペースまで、さまざまな部屋があります。ぜひお気軽にご来館ください！

お知らせ

大熊町からの





内 容 時 日 時 場 会
場 対 対象 費 費用 持
持 物 定 定員 申 し
込 み方 法 期 申 し込 み
期 限 問 問い合 わせ先
電 話 番 号 FAX フア
クス メールアドレッ
ス WEB ウェブサイト

令和7年分の所得 税等の確定申告書 作成会場のご案内



令和7年分の所得税および復興特別所得税、消費税および地方消費税ならびに贈与税の申告書作成会場は、次のとおり開設予定です。

時 2月16日(月)～3月16日(月)

土日祝日を除く、午前9時～午

・申告書作成会場では、スマホとマイナンバーカードを使用し、ご自身で申告書を作成、e-Taxで送信(提出)していただきますので、スマホとマイナンバーカードをお持ちの方は必ずご持参ください。

問相馬稅務署 個人課稅第一部
0244(36)3111

住民基本台帳の閲覧 状況を公表します



基本台帳法で毎年1回以上閲覧状況を公表することが義務付けられています。制度に基づき、令和6年11月1日から令和7年10月31日までの閲覧状況を公表します。

までの閲覧状況を公表し
問住民税務課 住民係

国または地方公共団体の機関の名称	請求事由の概要	閲覧の年月日	閲覧に係る住民の範囲
自衛隊福島地方協力本部	自衛官募集に伴う広報	令和6年11月1日	平成19年4月2日から平成20年4月1日生まれの男女 平成22年4月2日から平成23年4月1日までの男性
福島県立医科大学 疫学講座	東日本大震災原子力被災地域在住外国人の社会意識・防災リテラシーに関する調査研究のため	令和6年11月22日	①18歳以上の外国人 ②震災後に移住した日本人
一般社団法人新情報センター	インフォデミック後の福島の放射線による健康影響不安と誤解についての関連要因を探る調査研究のため (委託者:公立大学法人 福島県立医科大学)	令和6年12月1日	令和7年2月1日現在、20歳以上80歳未満の男女個人 大川原地区 40人 下野上地区 40人
株式会社サーベイリサーチセンター	令和7年度福島県骨粗鬆症検診実態調査のため (委託者:福島県)	令和7年10月22日	令和7年1月1日現在で40歳以上70歳以下の女性

皆さまの医療費や健康に関する理解を深めていただくため、受診された医療機関からの請求書に基づき、毎年1回「医療費のお知りせ」を送付しています。

内容を確認の上、**「」**不明な点や誤りがあつた際は、問い合わせ先までご連絡ください。

・ 医療費のお知らせを受け取つたことによつて発生する手続きはありません。

・医療費のお知らせは、原則再発行しませんので、無くさないよう
に大切に保管してください。

・県内全域に順次発送するため、
個別の発送はできません。

- ・確定申告を急がれる場合は、領収書で申告手続きをお願いします。

・「くなられた方の「医療費のお知らせ」が必要な場合は、2月下旬以降に、窓口で手続きをしてく

対 令和7年1月～12月の間に保険
診療を受けた福島県後期高齢者医
ださい。

後期高齢者医療保険
「医療費のお知らせ」
を発送します



療広域連合の被保険者
※請求の関係で、対象期間内に受
診しても記載されない場合が
あります。

■通知時期

2月下旬から順次発送

問 後期高齢者医療保険医療費のお
知らせセンター

0120（101）622

※3月19日（木）までの土日祝日を
除く、午前8時30分から午後5時
15分まで

農業用水の使用を検討されている方へ



農業用水について、ため池や水路など施設の復旧工事を進めてい
ますが、現時点では工事の進ちょ
くや水路の維持管理の関係上、全
域に通水ができる状況とはなって
いません。

當農再開を希望される農地への
通水については、個別で対応しま
すので、水稻など農業用水を必要

とする作物の栽培を検討されてい
る方は、お早めにご相談ください。
なお、上流からの復旧となるた
め至急の対応が難しい場合があり
ますので、ご理解をお願いします。

問 農業振興課 農林土木係

0240（23）7138

大熊町運動公園に 係る都市計画案の 縦覧を行います



東日本大震災復興特別区域法の
規定で、富岡都市計画公園へ新た
に「6・5・1号大熊町運動公園」
を追加するため、富岡都市計画公
園の変更案を次のとおり縦覧しま
す。

■縦覧する案件

富岡都市計画公園6・5・1号

大熊町運動公園

※いざれも都市計画図書(計画書、
総括図、計画図)を縦覧します。

■縦覧期間

2月2日(月)～2月16日(月)
土日祝日を除く、午前8時30分
～午後5時15分

場 大熊町役場復興事業課、会津若

松出張所、いわき出張所、中通り
連絡事務所の各窓口

詳細はQRコードをご確認くだ
さい。

問 復興事業課 都市計画係

0240（23）7068

大熊町運動公園に 係る住民説明会を 開催しました



富岡都市計画公園へ新たに「大
熊町運動公園」を追加するため、
12月14日に住民説明会を大熊町役
場で開催しました。説明会でいた
だいたご質問と回答は、次のとお
りです。（一部抜粋）
その他のご質問や回答はQRコ
ードからご確認ください。

Q 第一次整備範囲の体育施設は多
目的に利用できる施設にするとの
ことだったが、より具体的な説明
をしていただきたい。

A スポーツ推進委員会において、
大熊町の運動施設等をどうしてい
くか整備方針を検討しています。

第一次整備範囲については来年度
以降に設計を進めていくため、隨

時広報等でお知らせします。

Q 運動公園の整備の場所はとても
良いと感じている。大野駅から運
動公園へ向かう経路はどのように
考えているのか。大型のバス等が
すれちがう際には駅周辺の道路は

幅員が狭いと感じます。
A いたいたご意見はこれから考
えていくべき課題だと認識してい
ます。現時点では、大野駅西口か
ら西20号線にて西49号線を南下
し県道を通って原・旭台地区に向
かう経路を想定しています。まち
なかを通る駅前の道路（西126
号線）は大型バスが通るには少し
狭いため、歩行者の方に利用いた
だくよう促したり、大型バスにつ
いては大熊インターからの経路を
利用していただくよう促すなどア
クセスについては今後検討してい
きます。

問 復興事業課 都市計画係

0240（23）7068

問 復興事業課 都市計画係

0240（23）7068

※2月17日(火)、2月23日(月・祝)を除く土日祝、3月9日(月)～11日(水)は申告相談を受け付けていません。お間違えのないようお気をつけください。

■申告が必要な方

- ・事業所得(営業・農業)、不動産、雑所得(公的年金以外)、一時所得などがある方
※国、県、町から支給を受けた補助金の額が50万円を超える場合、一時所得となる可能性があります。
- ・東京電力から「就労不能損害」、「営業(営業・農業・不動産)」の賠償を受けた方
- ・給与所得者で、1年間の収入金額が2,000万円を超える方
- ・給与所得者で、2か所以上から給与支払を受けている方
- ・給与所得者で、年の途中で退職したり、就職先で年末調整を受けなかった方
- ・年金所得者で、生命保険料控除や地震保険料控除など、各種控除の適用を受ける方
- ・土地や建物などの資産を売却したことによる収入(譲渡所得)があった方
- ・雑損控除、医療費控除、寄附金控除や住宅借入金等特別控除などの適用を受ける方
注 青色申告、相続税、贈与税の申告をされる方は、最寄りの税務署で手続きをしてください。

○申告の際に持参するもの

対象	必要書類
全員	①マイナンバーカードや運転免許証などの本人確認書類 ②所得税還付申告の場合、申告者名義の振込口座の分かるもの ③過去に所得税申告をしている場合、税務署から送付される確定申告のお知らせに記載されている利用者識別番号の分かるもの
所得	給与・年金 源泉徴収票、受取金額の分かるもの
	事業・不動産 収入・経費の分かるもの、帳簿など
	雑・一時 支払調書、支払通知書、収入・経費の分かるもの
	配当 支払調書、支払通知書、特定口座年間取引報告書など
	譲渡 取得価格と売却価格の分かる資料および契約書など ※収用(国や町による買い取り)の場合は、収用証明書等一式
控除	社会保険料 国民年金保険料控除証明書、領収書、納付額通知書など
	生命保険料 控除証明書
	地震保険料 控除証明書
	住宅ローン 借入機関から発行される年末残高等証明書 ※初めての手続きの場合は、上記証明書と土地や建物の購入金額が分かるもの
	障害者 障害者手帳、介護保険から申請により交付された障害者控除対象者認定書
医療費	支払金額の分かる領収書、セルフメディケーション税制を受ける場合には対象金額の分かるもの
	寄附金ふるさと納税 寄附した団体などからの受領書または証明書など

会場案内

【いわき会場①】

イオンモールいわき小名浜
(いわき市小名浜字辰巳町 79)



【いわき会場②】

いわきニュータウンセンタービル
(いわき市中央台飯野 4 丁目 2-4)



【会津若松会場】

スマートシティ AiCT(アイクト)
(会津若松市東栄町 1-77)



問住民税務課 賦課係 ☎ 0240(23)7158

所得申告相談会を開催します



町は、令和7年分の所得申告相談会を次のとおり開催します。

○今年度は次の取り扱いとなりますので、ご確認ください。

- 混雑緩和のため、午前と午後に分けて受付時間を設けています。受付状況によっては待ち時間も含め時間を要することが予想されますので、余裕をもってお越しください。
- 休日は大変混み合います。平日の午後は比較的待ち時間なく対応できますので、お急ぎでない方はなるべく平日午後にご来場ください。
- 行政区ごとに受付日程を割り当てていますので、なるべくご自身があてはまる日にお越しください。
- 本人確認のためマイナンバーカードまたは運転免許証などをご持参ください。

令和7年度 大熊町所得申告相談日程表

開催日	会場	受付行政区	時間
2月	大熊町役場本庁舎 【多目的ホール】 ①	中屋敷・野上1~2 大野1~2・大川原1~2	【午前の部】 午前9時~正午 (受け付け 午前8時30分~11時) 【午後の部】 午後1時~4時 (受け付け 午前11時~午後3時)
13日 (金)		下野上1~3	
16日 (月)		熊1~3・野馬形	
18日 (水)	いわき市 ①	熊川・野馬形・小入野 大和久・夫沢1~3	【午前の部】 午前9時~正午 (受け付け 午前8時30分~11時) 【午後の部】 午後1時~4時 (受け付け 午前11時~午後3時)
19日 (木)		中屋敷・野上1~2 熊1~3・町	
20日 (金)		下野上1~3・大野1~2 大川原1~2	
23日 (月・祝)	いわき市 ②	全行政区 ※平日対応困難な方のみ	【午前の部】 午前10時15分~正午 (受け付け 午前10時~11時) 【午後の部】 午後1時~4時 (受け付け 午前11時~午後3時)
24日 (火)		熊1~3・小入野	
25日 (水)		大野1~2・大川原1~2 夫沢1~3	
26日 (木)		下野上1~3・町・野馬形	
27日 (金)		中屋敷・野上1~2・熊川・大和久	
3月	会津若松市	スマートシティ A i C T 【交流棟ホール】	【午前の部】 午前9時~正午 (受け付け 午前8時30分~11時) 【午後の部】 午後1時~4時 (受け付け 午前11時~午後3時)
2日 (月)		中屋敷・野上1~2・下野上1~3 熊川・野馬形・小入野・大和久	
3日 (火)		大野1~2・大川原1~2 熊1~3・町・夫沢1~3	
4日 (水)	郡山市	中屋敷・野上1~2 下野上1~3・町・野馬形	
5日 (木)		大野1~2・熊1~3	
6日 (金)		大川原1~2・熊川・小入野 大和久・夫沢1~3	
大熊町 ②	小入野・大和久・町	【午前の部】 午前9時~正午 (受け付け 午前8時30分~11時) 【午後の部】 午後1時~4時 (受け付け 午前11時~午後3時)	
	12日 (木)		熊川・夫沢1~3
	13日 (金)		全行政区
16日 (月)			

超小型EVシェア（オートシェア）実証を終了します



大野駅東口と大熊町役場で展開している、超小型EVシェアの実証が次の日程で終了します。

4月1日以降は生活循環バス等の公共交通機関をご利用ください。

時 3月31日（火）午後5時30分まで

問 生活支援課 生活支援係

☎ 0240(23)7444

1月から小型充電式電池等の拠点回収が始まりました



近年、小型充電式電池が原因でごみ収集車・処理施設での火災事故が全国的に多発しています。火災事故を防ぐため、1月から町役場1階ホール内の回収ボックスで回収を開始しました。

端子部分等が露出しているものについては、テープを貼るなど絶縁してから回収ボックスにいれください。

南部衛生センター・北部衛生セ



役場に設置した回収ボックス等

ンターでも回収をします。他のごみと分けてお持ちください。膨張・破損しているものはペール缶に入れてください。

乾電池、ボタン型電池、コイン型電池、事業活動に伴い発生する電池は、回収ボックスには入れられません。

皆さまのご協力を願っています。

問 双葉地方広域市町村圏組合

・事務局環境福祉課

☎ 0240(25)3333

・南部衛生センター

☎ 0240(25)4609

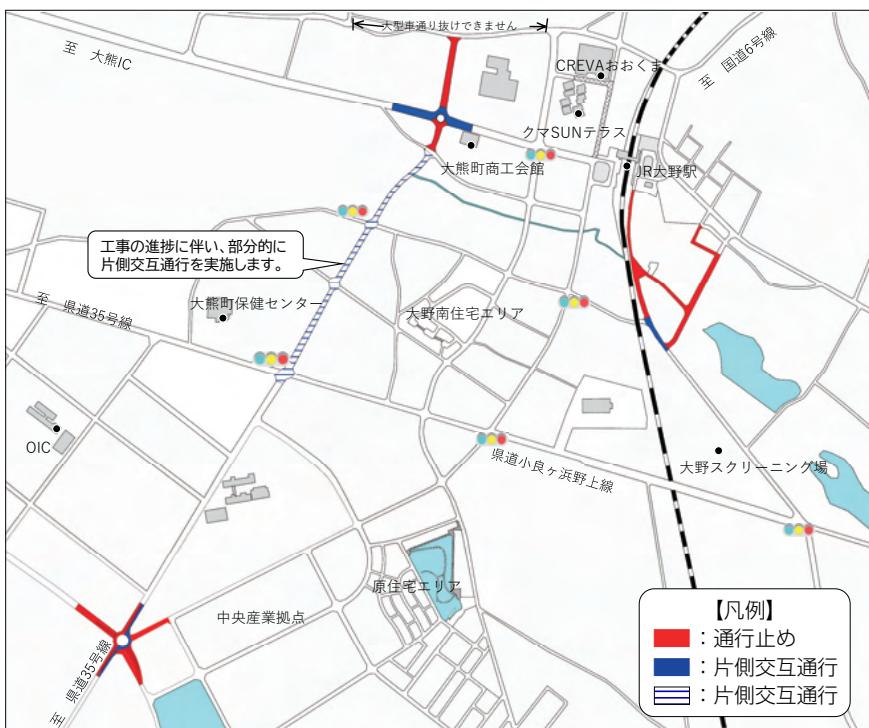
・北部衛生センター

☎ 0240(35)5454

基盤整備工事に伴う2月以降の通行止め箇所について



■ 2月以降の通行止め箇所図



問 UR都市機構 東北震災復興支援本部 大熊復興支援事務所
☎ 0246(38)8127
問 復興事業課 建設係
☎ 0240(23)7019

募集・イベント



大熊町会計年度任用職員登録者を募集します



令和8年度に採用する会計年度任用職員(以下「任用職員」)を登録して募集します。

これは、大熊町役場で任用職員として働くことを希望する方に、あらかじめ希望する職種などの条件を登録していただき、町で任用職員が必要になったときに登録者名簿の中から条件に合う方を選考し、審査後採用するのです。なお、登録されても必ずしも採用されるとは限りませんので、ご了承ください。

■登録職種

- ①一般事務補助
- ②学校図書館司書※1
- ③資料整理事務(要司書資格)
- ④学校および認定こども園用務員
- ⑤学校事務
- ⑥特別支援学級担任補助
- ⑦介護支援専門員※1

- ⑧保健衛生業務補助(保健師、看護師、准看護師等要資格)
- ⑨診療所看護師※1
- ⑩診療所医療事務
- ⑪福祉関係事務※1
- ⑫文化財保護協力員※2
- ⑬学校支援アドバイザー

確保は要相談
その他詳細はQRコードから
確認ください。

問 総務課 行政係
☎ 0240(23)7569

再生賃貸住宅の入居者を募集します

再生賃貸住宅の入居者を募集します。入居を希望の方は、必要書類を提出してください。

詳しくは町ホームページをご覧になるか、生活支援課までお問い合わせください。

合わせください。

■再生賃貸住宅

・原再生賃貸住宅
(下野上字原67-13)



■再生賃貸住宅

3LDK・1戸

・大野南再生賃貸住宅
(大野185-13)



※期間を過ぎても随時登録を受け付けします。

■登録資格

- ・登録日現在、年齢18歳以上で高校卒業程度の学歴を有する方
- ・自力で通勤できる方(駐車場の

マルト大熊店に係る 説明会を開催します

10月2日に開業予定のマルト大熊店について、「大規模小売店舗立地法」に基づき、店舗規模や営業計画等に関する概要説明会を開催します。

計画内容についてご理解いただ

くと共に、地域の皆さんから広くご意見をお伺いします。

時 ①3月6日(金)午後6時

②3月7日(土)午前10時

場所 CREVAおおくま1階会議室

対象者

■注意点・留意点等

予約は不要です。

交通費の支給はありません。

問 ゼロカーボン推進課 産業振興

係
☎ 0240(23)7643



県立医科大学「県民健康調査」国際シンポジウムのご案内



福島県立医科大学は、県民健康調査に関する最新情報等を国内外に発信する国際シンポジウムを2019年から毎年開催しています。参加は無料で、参加および視聴は事前申し込みが必要です。詳細は、ホームページをご確認ください。

時 3月12日(木)

午後0時20分～6時10分(予定)

場 福島県立医科大学福島駅前キャンパス(オンライン配信あり)

申 QRコードから

期 3月2日(月)

問 放射線医学県民健康管理センター

ー広報・国際連携室

☎ 024(581)5454

令和8年度大熊町給付型・貸与型奨学生を募集します

町は今年度、奨学資金制度を改正しました。新しい制度の給付型奨学生(返済不要)と貸与型奨学生

(返済必要)を募集します。詳しい募集内容は町公式ホームページをご覧ください。

●給付型奨学生

期 2月20日(金)まで



対 令和8年度、大学、大

学院、短大、高専、専門学校等に

入学予定または在学している方

■給付資格および基準

次の要件をすべて満たす方の中から選考を行い、若干名を決定します。

(1)品行方正で向学心に富み、次の成績基準のいずれかに該当する

①成績平均7割以上

②成績平均5割～7割未満の成績で、学校発行の書類で学修意欲が確認できる

③文化、芸術、スポーツ分野において、特に優秀な成績を収めている(例：全国3位以上)

(2)対象者が、大学等に入学する前までの間に1年以上大熊町に住所を有している

(3)生活の主体者が、引き続き1年以上大熊町に住所を有している

(4)町税等の滞納がなく、生計同一の世帯全員の所得総額が560

万円以下(多子世帯は620万円以下)

(5)大熊町給付奨学生推薦調書を、在学する(していた)校長等に発行してもらつ

■給付額

毎月5～11万円(学部や世帯状況により異なります)、入学時に入学金として20万円。

なお、夜間部、通信部、高専、専門学校は、入学金、毎月額ともに2分の1。

■貸与額

・高校、高専等

月額3万5千円以内

・大学、専門学校等

月額7万円以内

■入学時特別増額貸与制度(希望される方)

■選考会

時 3月16日(月)

内 小論文、面接

●貸与型奨学生

期 2月27日(金)まで

対 令和8年度、高校、大

学院、大学院、短大、高専、専門学

校等に入学予定または在学してい

る方

■貸与条件

次の要件をすべて満たす方に対し、申請に基づき貸与します。

(1)高校生は本人、大学生は生活の主体者が、引き続き1年以上大

熊町に住所を有している

令和8年度学生募集のお知らせ(3次募集)



公立双葉准看護学院は、令和8年度の学生を募集しています。

一緒に地域に寄り添う看護のプロを目指しましょー!!

募集状況により出願を締め切つている場合がございます。

(2)世帯に町税等の滞納がない
(3)申込時 在学の学校長の推薦を受けられる

(4)連帯保証人は成人者で独立の生計を営む

詳細はホームページをご確認ください。

■募集人員 30人
■修業年限 2年(全日制)
■費用 1万円

■対象 中学校卒業以上の方(令和8年3月卒業見込を含む・年齢不問)
期 2月16日(月)～3月3日(火)必
着(10日祝日を除く、午前9時か
ら午後4時30分まで)

■試験日 3月12日(木)

■試験科目

筆記試験(国語)、作文、面接

■問 公立双葉准看護学院

☎ 0244(32)0990

町社会教育複合施設
「ことと」公開作戦会
議を開催します

町は図書館や公民館、博物館など
の機能を持つ大熊町社会教育複
合施設「ことと」を令和10年度以降
に開館する予定です。

開館はまだ先ですが、「ことと」

が多くの皆さんに利用していただき
たため、どのような施設にしてい

くかを町民や大熊に関わる皆さん
と考える公開作戦会議を開催しま
す。

時 2月28日(土)

場所 C R E V A おおくま

■対象 大熊町に関わる皆さん
■問 詳細は同封したチラシをご確認
ください。

■問 生涯学習課 社会教育係
☎ 0240(23)7194

■問 ハローワーク 富岡に求職者カフ
エがやってきます。就職活動に役
立つ支援が無料で受けられます。

時 2月28日(土)

場所 ハローワーク 富岡

■問 福島広域雇用促進支援協議
会から

●就職相談

内 ■就活は何から始める
の?」「自分に合う求人

をみつけられない」「働きながら
の転職が不安」「定年後も働きたい
い!」「年齢的に採用してもらえない
の?」

○証明写真撮影(撮影希望の方は
スーツ等の着用がおすすめ!貸出
用ジャケット有)○面接対策
○面接対策(○適職診断 等)

時 2月25日(水)午前9時～正午
場所 ハローワーク 富岡 2階会議室
問 福島広域雇用促進支援協議会
福島統括窓口
☎ 024(524)2121

○OK

町は図書館や公民館、博物館など
の機能を持つ大熊町社会教育複
合施設「ことと」を令和10年度以降
に開館する予定です。

開館はまだ先ですが、「ことと」

が多くの皆さんに利用していただき
たため、どのような施設にしてい

くかを町民や大熊に関わる皆さん
と考える公開作戦会議を開催しま
す。

時 平日午前9時～正午、午後1時
～4時30分

申込 QRコードから受け付け申
込中

●働きたいネットの就

職応援マルシェ【出張求
職者カフェ】

【参加無料・予約不要】
内 ハローワーク 富岡に求職者カフ
エがやってきます。就職活動に役
立つ支援が無料で受けられます。



■支援メニュー

○証明写真撮影(撮影希望の方は
スーツ等の着用がおすすめ!貸出
用ジャケット有)○面接対策
○面接対策(○適職診断 等)

時 2月25日(水)午前9時～正午
場所 ハローワーク 富岡 2階会議室
問 福島広域雇用促進支援協議会
福島統括窓口
☎ 024(524)2121

文部科学省 原子力損害賠償紛争解決センター(ADRセンター)からのお知らせ

ADRセンターでは今年も大熊町
と連携して町の所得申告相談会場
に出張窓口を設置します

予約不要
ご利用は無料



所得申告の相談をされない方でも利用できます。
詳しくは、同封のチラシをご覧ください。

①時 2月13日(金)午前8時30分～午後2時30分
場所 大熊町役場

②時 2月24日(火)午前10時15分～午後3時
場所 イオンモールいわき小名浜

③時 3月4日(水)・5日(木)
午前8時30分～午後2時30分

場所 大熊町役場 中通り連絡事務所

④時 3月12日(木)・13日(金)
午前8時30分～午後2時30分
場所 大熊町役場

問 原子力損害賠償紛争解決センター
☎ 0120-377-155(年末年始を除く平日午前10時～午後5時)

「じりんしょ大熊 総会のお知らせ



内 最後の総会

時 3月2日(月)午前10時から

場 佐久間邸
(福島市佐倉下加藤7-1-6)

申必要

期 2月10日(火)

問 菅野佳代子

☎ 080(60038)9219

大熊町山田会 総会のお知らせ



内 総会

時 3月29日(日)午前10時から

場 渡辺宅

申必要

問 石田和枝

☎ 090(7326)7444

野上2区 総会のお知らせ



内 総会

詳
細
に
つ
い
て
は
各
世
帶
へ
3
月
初
旬
頃
に
案
内
を
郵
送
し
ま
す。

令和7年度の総会を開催します
ので、皆さまの出席をお願いします
す。

場 五浦観光ホテル

時 4月18日(土)~19日(日)

受診の
ご案内
福島県と福島県立医科大学は、
県民の皆さまの健康を見守り、将
来にわたる健康増進につなげてい
くため、「県民健康調査」健康診査
を実施しています。対象の方には、
受診のご案内を令和7年11月に発
送しています。町の総合健診や病
院での検診を受けていない方は、
ご自身の健康状態を把握する貴重
な機会ですので、ぜひこの機会を
ご活用ください。健診費用は無料
です。

案内を紛失された場合は、お問
合せ先までご連絡ください。

「じりんしょ大熊 総会のお知らせ



時 3月7日(土)~8日(日)
午後4時~5時
場 いわき新舞子ハイツ(いわき市
平下高久南谷地16-1-4)

期 2月15日(日)

費 3000円

問 渡部一郎

☎ 080(5561)8349

下野上1区 総会のお知らせ



内 令和8年度定期総会

時 3月8日(日)午後3時

場 いわき湯本温泉 雨情の宿 新
つた(いわき市常磐湯本町吹谷58)

※詳細は別途郵送します。

問 小田貴浩

☎ 090(2793)2462

熊川区 総会のお知らせ



内 総会

詳
細
に
つ
い
て
は
各
世
帶
へ
3
月
初
旬
頃
に
案
内
を
郵
送
し
ま
す。

受診の
ご案内
福島県と福島県立医科大学は、
県民の皆さまの健康を見守り、将
来にわたる健康増進につなげてい
くため、「県民健康調査」健康診査
を実施しています。対象の方には、
受診のご案内を令和7年11月に発
送しています。町の総合健診や病
院での検診を受けていない方は、
ご自身の健康状態を把握する貴重
な機会ですので、ぜひこの機会を
ご活用ください。健診費用は無料
です。

案内を紛失された場合は、お問
合せ先までご連絡ください。

(茨城県北茨木市大津町722)
期 4月10日(金)まで
問 宇佐見忠
☎ 090(8251)4667
■その他
受診する際は次の項目に気を付
けてください。
・受診する前に体温測定をしまし
ょう。
・体調不良や発熱などの風邪症状
がある場合は受診を控えましょう。
・マスクの着用を推奨します。

健 康



令和7年度「県民 健康調査」健康診 査のご案内



ノルデイック ウォーキング



時 2月18日(水)
午前10時~11時30分

場 いわき大熊
町内にお住まいの方

対 町内にお住まいの方

費 無料

持 動きやすい服装、飲み物

申 定20人
2月17日(火)までに電話で

問 福祉課 介護保険係

☎ 0240(23)7226

問 福島県立医科大学 放射線医学
県民健康管理センター

☎ 024(549)5130(平日
午前9時~午後5時)

いきいき百彩ワークブ



内フレイル予防の料理教室

時2月12日(木)

午前10時～午後1時

場大熊町保健センター

対大熊町民の方

費なし

持工プロン、三角巾、飲み物

定15人

申2月6日(金)までに電話で
問健康保険課 保健衛生係

0240(23)7419

保健センター 開放日



お茶コーナーやおもちゃや絵本、

健康に関する情報を設置しています。健康相談・介護や認知症・栄養相談もできます。赤ちゃんから高齢者の方が集う場として、お気軽に立ち寄りください。

時2月25日(水)、3月26日(木)

午前9時～午後4時

場大熊町保健センター

対大熊町民の方、町内在住・在勤

の方

内 ◎移動図書／午前10時～正午
◎いちごカフェ／午後1時30分～3時30分

問健康保険課 保健衛生係
0240(23)7419

子育てひろば



内ベビーマッサージ、身長体重測
定、個別相談

時2月17日(火)

申2月9時30分～11時30分

場いわき出張所

定親子5組

対未就学児と保護者(祖父母も可)
持飲み物、おむつ、バスタオル

※体重測定希望の方・おむつ交換
の際は、ご自身でバスタオルをお
持ちください。

問健康保険課 保健衛生係
0240(23)7419



消防署から

問富岡消防署 予防係 0240(22)2119

非常持ち出し品を準備しよう！



災害発生時に避難する際、「非常持ち出し品」を一つにまとめ、寝室や玄関などに備えておきましょう。

日常の小さな備えが非常時には、大きな支えとなります。

【非常持ち出し品(参考例)】

- | | |
|-----------------------------------|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 食料品・飲料水 | <input type="checkbox"/> 預金通帳 |
| <input type="checkbox"/> 上靴 | <input type="checkbox"/> 印鑑 |
| <input type="checkbox"/> 上着・下着 | <input type="checkbox"/> 懐中電灯 |
| <input type="checkbox"/> 救急医療品 | <input type="checkbox"/> モバイルバッテリー |
| <input type="checkbox"/> ラジオ(乾電池) | <input type="checkbox"/> 現金 |
| <input type="checkbox"/> ライター | <input type="checkbox"/> 歯ブラシ |
| <input type="checkbox"/> マスク | <input type="checkbox"/> 日用生活雑貨 |

※非常持ち出し品は各世帯の環境にあわせ、必要になると考えられるものを準備しておきましょう。

家庭の備蓄食料は十分ですか？

電気・ガス・水道など、ライフラインが止まった場合に備え、普段から飲料水や保存の効く食料などを備蓄しておきましょう。



備蓄食料は最低3日～1週間分が目安です！

保存性のよい食料を少し多めに備蓄しておき、賞味期限が近づいたものから消費し、不足分を買い足す「ローリングストック」手法が無駄をなくすことが有効的です。

野馬形区

6月7日に、いわき湯本温泉「新つた」で令和7年度野馬形区総会と交歓会を開催しました。

31人が参加、千葉県からも足を運んでいただき、近況報告や思い出話などで楽しいひと時を過ごしました。

令和8年度も6月頃に総会・交歓会を開催予定ですので、奮ってご参加お願いします。



おおくま気楽会



10月18日にいわき市の下矢田団地集会所で陶芸を行いました。初めは緊張していた参加者も、土に触れたり形づくりが進むにつれ、笑顔が増え、陶芸を通じて、参加者同士の交流が図れただけでなく、ものづくりの楽しさや達成感を共有する機会となりました。来年も実施し、町の文化展へ出品したいと参加者からの声も聞かれ、好評でした。

おおがわら会

12月14日にlinkる大熊で、クリスマス会交流会を開催し40人の方に参加していただきました。

始めにクリスマス素材を使って各自、色とりどりのスノードームの制作に取り組みました。次に町出身の鍼灸師・堀本大樹さんによる大熊中学校歌にあわせた体操の初披露が行われ、参加者で体操に取り組みました。



子どもたちは、クリスマス関連の折り紙に取り組んだりして、和やかな時間を過ごすことが出来ました。



柏崎 佑哉
(公認心理師)



松永 妃都美
(保健師)



折田 真紀子
(保健師)

教えて おおちゃん 放射性物質



何かと疑問の多い放射性物質について、長崎大学の専門家の皆さん解説します。

私たち長崎大学は、大熊町での復興支援活動の一環として毎月「放射線と健康」をテーマとした連載を掲載しています。

先月号の記事でご報告した「特定帰還居住区域」での宅地内の放射線量の測定について、一部のお宅(28件)では土壤を採取して、土に含まれる放射性セシウムの濃度を調査しました。

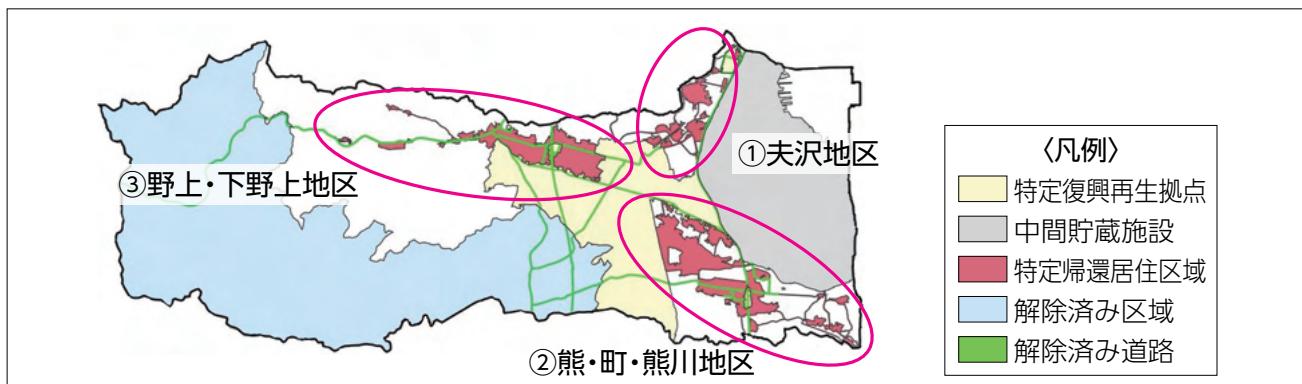


図1 大熊町の特定帰還居住区域 (引用元: 復興庁, 特定帰還居住区域復興再生計画)

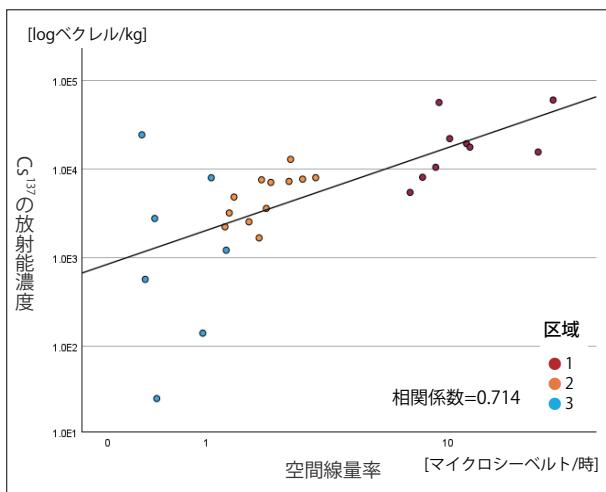


図2 土壤に含まれる放射性セシウムと
空間線量率(1m高)との関連



原発事故によって放出された放射性セシウムは地表の浅い部分に留まるため、表土を取り除いたり、客土を入れることでセシウムを取り除いています(除染)。私たちの調査では宅地内の表土を採取し、同時にその近辺の空間線量率を測定しました。図2は土が持つ放射性セシウムの濃度と空間線量率との関連を示しており、これらは高い相関関係があることがわかります。ただし、青丸の(③野上・下野上)地区は空間線量率が比較的低いにもかかわらず土壤の放射性セシウム濃度が高いお宅もあり、この関連性にはばらつきがありました。

一方で、比較的高い線量の地域は土壤にも高い放射能が検出されていることから、除染によって土に含まれる放射性セシウムが取り除かれることにより、空間線量率は大きく低減化すると考えられます。環境省の報告では、宅地の除染によって線量が4分の1程度に下がることが示されています*。私たちも引き続きこの地域における除染の効果について、確認していく予定です。

* 出典: 環境省 除染情報サイト『除染・事後モニタリングの結果(除染特別地域全体)』(URL: <http://josen.env.go.jp/area/>)

長崎大学は、放射線被ばくと健康についてのご相談をいつでもお待ちしております。大熊町役場健康保険課(☎ 0240-23-7419)を通じてお気軽にお問い合わせください。

福島地方環境事務所からのお知らせ

● 特定帰還居住区域での被災家屋等の解体申請

環境省は、特定帰還居住区域(下野上1区、野上1区・2区、熊1区～3区、熊川区、町区、夫沢2区・3区の各一部)およびその周辺に位置する家屋等の解体の申請を受け付けています。解体を希望される場合は、解体申請受付窓口にご相談ください。※所有建物の住所が区域範囲内か確認したい方は解体申請受付窓口までお問い合わせください。※原則、環境省が除染した家屋等は解体の対象にはなりません。解体の意向がある場合は、解体前に家屋等の除染を希望しないでください。

※特定復興再生拠点区域の解体申請受付は、令和5年6月30日をもって締め切りました。

■解体申請受付窓口(環境省業務委託業者)
高島テクノロジーセンター
(いわき市好間町上好間山下6-1)
☎ 0120-700-908
(平日午前8時30分～午後5時15分)

● 特定帰還居住区域での個別回収・保管車両等の回収受付

環境省は、特定帰還居住区域(下野上1区、野上1区・2区、熊1区～3区、熊川区、町区、夫沢2区・3区の各一部)に住居がある方を対象に、粗大ごみ等の個別回収・保管車両等の回収の申し込みを受け付けております。また、住居内の片付け等に当たり、東京電力の片付けごみサポート等も実施しています。これらを希望される場合は、右記の連絡先にお申し込みください。

なお、粗大ごみ等の個別回収の際にフレコンバックが必要となる場合は、お申し込みの際にお知らせください。
※特定復興再生拠点区域の個別回収受付は、令和5年6月30日をもって締め切りました。

■申し込み窓口
大熊町片付けごみサポートセンター
(環境省業務委託業者)
☎ 0120-50-8832
(平日午前9時～午後5時)
問福島地方環境事務所 浜通り南支所
(廃棄物担当)
☎ 0240-25-8993
(平日午前8時30分～午後5時15分)

● モニタリングのご案内

特定復興再生拠点区域で帰還を検討されている方で、敷地内の放射線量が気になる方は、線量測定を行いますのでご連絡ください。

問福島地方環境事務所 浜通り南支所(除染担当)
☎ 0240-25-8993
(平日午前8時30分～午後5時15分)

● 除染作業事前調査の実施について

環境省は、特定復興再生拠点区域内と特定帰還居住区域内の除染工事を進めています。除染等工事に必要となる事前調査等業務を行いますので、対象となる方にご案内を送付します。所有する敷地内へ調査立ち入りさせていただくことに、ご理解とご協力をお願いします。(本調査業務の際に建物内へ立ち入ることはできません。敷地内の調査を望まれない方は、ご連絡ください。)

問日本工ヌ・ユー・エス株式会社
(環境省業務受託業者)
☎ 0120-395-080
(平日午前8時30分～午後5時15分)

● 中間貯蔵施設の見学会を開催しています

中間貯蔵事業情報センターは、中間貯蔵施設をバスで巡る見学会を開催しています。参加を希望される方は、お申し込みください。

時 2月20日(金)・21日(土)

■申し込み窓口
中間貯蔵事業情報センター
☎ 0240-25-8377
問福島地方環境事務所 中間貯蔵部中間貯蔵総括課
☎ 024-563-1293

教えて おおちゃん すこやかライフ

通いの場のご紹介

大熊町の「通いの場」は
こちらから▶



知っておきたい認知症の基本！
「早期に適切な診断を受けることが
大切」です。



いま考えたい 「ACP(アドバンス・ケア・プランニング)」ってなに? もしものとき、あなたの想いを大切にするために

突然ですが、もし病気や事故で自分の意思を伝えられなくなったら…
あなたの代わりに、誰がどんな決断をしてくれるでしょうか？
そして、その決断はあなたの望んだものと同じでしょうか？

そんな「もしも」に備えて、自分の気持ちや希望をあらかじめ話し合っておくこと。それが「ACP(アドバンス・ケア・プランニング)」、日本語では「人生会議」とも呼ばれています。

ACPってなに？

ACPとは、自分が将来、医療やケアを受けるときに「どんな治療を望むか」「どんな生活を大切にしたいか」などを、家族や医療者と一緒に考え、話し合っておく取り組みです。

ポイントは、「元気なうちから始めるここと！」

ACPは高齢者や病気の人だけのものではありません。事故や急な病気は、誰にでも起
こりうるからこそ、若い人们にも関係のある大切な話なんです。



どうやって始めればいいの？

1. 自分の価値観を考える

どんなときに「生きていて
よかった」と思う？
どんな生活が「自分らしい」
と感じる？

2. 信頼できる人と話す

家族、パートナー、友人、医療
者など。「こんなとき、こうし
てほしい」と伝えておくことで、
いざというときに安心です。

3. 記録に残す

話し合った内容は、メモやノー
ト、専用のACPシートなどに
書いておくと安心。
定期的に見直すのも大切です。



未来の自分のために、今できること

ACPは、あなたの「生き方」を大切にするための準備です。
年齢に関係なく、誰もが自分の人生をどう生きてたいかを考え
るきっかけになります。
「まだ早いかな？」と思っている今こそ、始めどきかもしれません。
大切な人と、ちょっと真面目な話をしてみませんか？



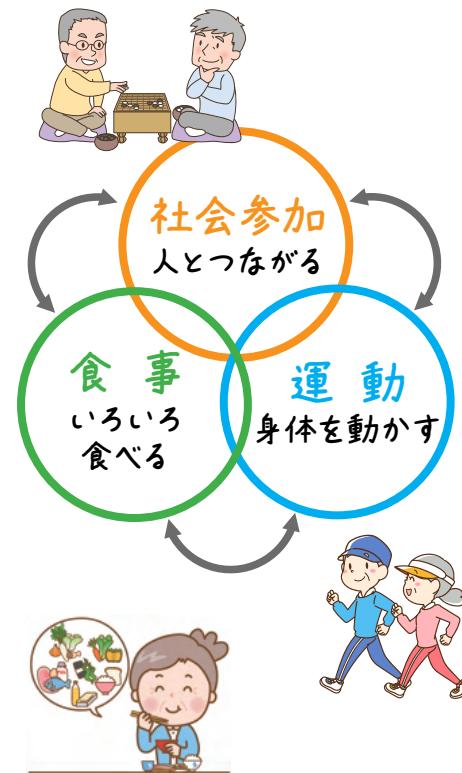
フレイルって何?

加齢とともに、心身のはたらきや社会とのつながりが弱くなってきた状態のこと。「歳だから…」とそのまま放置すると要介護状態につながることもあります。元気な今からできるフレイル予防をはじめましょう。

覚えておきたい予防の3つのポイント

① 社会参加：人とつながる

- 家庭の中で役割をもって暮らそう。
- 外出して、友人・知人と交流しよう。
- やりがいのある活動に参加しよう。



② 栄養：いろいろ食べる

- 3食しっかり食べよう。
- たんぱく質を中心にいろいろな食材を組み合わせよう。
- しっかり噛んで、しっかり食べよう。

※かみ合わせが気になる場合は、歯科医の受診をしよう。

③ 運動：身体を動かす

- 運動習慣のある人：ゆっくり歩き 3分
+早歩き 3分のインターバル速歩 15分
- 運動習慣をつけたい人：朝のラジオ体操を元気よく
- 運動がおっくうな人：1日片足立ち 1分×3回



フレイル予防は、まずこの3つを楽しむことを大切に続けていきましょう。

どれか一つだけを頑張ったから十分というわけではありません。

この3つのポイントは密接に関わり合っていますので、できていることは続け、足りない部分は将来の元気な自分のために今から取り組みましょう。

出典：① 福島県保健福祉部健康づくり推進課：フレイル予防ハンドブック
② 健康ふくしまポータルサイト：フレイル予防＜実践編＞

母子健康手帳交付希望の皆さんへ ご妊娠おめでとうございます

大熊町こども家庭センターおおくまっこは、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援のため母子健康手帳の交付時に、保健師等の専門職が妊娠さんの体調や心配事のお話をうかがいます。

母子健康手帳交付希望の方は日程調整をしますので本庁舎・各出張所にご連絡ください。

母子手帳の交付を受けた福島県外の妊婦さんへ

今後町から送付するものがありますので、健康保険課 保健衛生係までご連絡ください。

また、福島県内への里帰り出産をされる方についてもご連絡ください。



子育て支援アプリ
「sukusuku♡おくまっこ
by母子モ」



「大熊学講座」を開催しました

11月18日から12月16日までの毎週火曜日に、CREVA おおくまで「大熊学講座」を開催しました。江戸時代、町内唯一の宿場町であり、町内でも歴史深い「熊町宿」(現町区周辺)をテーマに3人の先生に講義していただきました。

第1回と第2回は国文学研究資料館の西村慎太郎さんに、令和元年度から整理を進めていた中野家資料を読み解き、その内容について講義していただきました。相馬中村藩の南の境界であり、境目付や検断と呼ばれた役職を担っていた江戸時代の中野家と熊町宿の役割とその歴史に関して理解を深める機会となりました。

第3回と第4回は「戊辰戦争と大熊町」と題し、大熊町文化財保護審議委員であり、医療創生大学客員教授の夏井芳徳さんに戊辰戦争当時の熊町宿を中心とした周辺地域の動向について

講義していただきました。会津地方の出来事である印象が強い戊辰戦争が大熊町も戦場となっていたことを初めて知ったという参加者もいて、良い学びの機会となりました。

第5回は「熊町宿周辺の今昔と民話」と題して、おおくまふるさと塾顧問の鎌田清衛さんに熊町宿周辺に残る古道や一里塚、伝承などについて紹介いただきました。江戸時代末期に天狗党の残党が熊町宿に逃げてきて、捕らえられた話など熊町宿にまつわるさまざまな話をご紹介いただき、参加者の方は興味深く耳を傾けていました。

計5回開催した大熊学講座は合わせて174の方にご参加いただきました。生涯学習課では引き続き、町にまつわる講座を開催していきたいと考えています。



江戸時代の熊町宿について紹介する
西村慎太郎さん



戊辰戦争の経緯について説明する
夏井芳徳さん



熊町宿の成り立ちについて説明する
鎌田清衛さん

各 種 問 い 合 わ せ 先

(記載のない市外局番は0240です)

ゼロカーボン

町ゼロカーボン補助金制度事務局
☎ 0120-978-820

医療・福祉

町診療所
☎ 23-7170
ふたば医療センター付属病院
☎ 23-5090
町社会福祉協議会
☎ 23-5171
教育
認定こども園 学び舎ゆめの森
☎ 23-4462
義務教育学校 学び舎ゆめの森
☎ 23-5341

商工・観光・交流

町観光協会
☎ 23-7101
町インキュベーションセンター
☎ 23-7721
町商工会
☎ 23-7380
交流施設 linkる大熊
☎ 23-7676
宿泊温浴施設ほっと大熊
☎ 23-5767
CREVAおおくま
☎ 41-9959
クマSUNテラス
☎ 41-9948

移住定住・帰還支援

町移住定住支援センター

☎ 23-7103

おおくままちづくり公社

☎ 23-7101

郵便

大熊郵便局

☎ 32-2222

警察・消防

双葉警察署

☎ 22-2121 (緊急通報 110)

富岡消防署

☎ 22-2119 (緊急通報 119)

災害情報専用テレホンサービス

☎ 26-0366

電気

東北電力コールセンター

☎ 0120-066-774

ガス

福島県 LP ガス協会 相双支部

☎ 0244-22-1141

上水道

双葉地方水道企業団

☎ 25-5323

(下水道は町役場復興事業課)

電話

NTT 東日本相談申し込みダイヤル

☎ 116

ごみ

双葉地方広域市町村圏組合

南部衛生センター

☎ 25-4609

除染・中間貯蔵施設

除染と中間貯蔵施設に関する問い合わせ窓口

☎ 0120-027-582

一時立ち入りコールセンター

☎ 0120-220-788



おおくまカレンダー

今月の紙面情報をまとめました。
丸数字(①など)は、
詳しい内容を掲載したページ番号です。

町内のゴミ回収日



可燃・紙



不燃・カン



ビン



ペット・プラ



▲分別方法はコチラから

南部衛生センターごみ受入日 午前8:30~11:30

日	月	火	水	木	金	土
1 ◎つるし飾り祭り(3月15日まで)⑯	2 ◎都市計画案の縦覧開始(2月16日まで)⑯ 可燃・紙	3 4 5 可燃・紙	6 7 ペット・プラ			
8 ◎大熊未来塾⑯ 可燃・紙	9 可燃・紙	10 11 建国記念の日 ビン	12 ◎所得申告相談会開始⑯ ♣いきいき百彩クラブ★⑯ 可燃・紙	13 ペット・プラ	14 ♪スキー・スノーボード教室 カクテル	
15 可燃・紙	16 可燃・紙	17 ♣子育てひろば★⑯ 18 ♣ノルディックウォーキング★⑯	19 可燃・紙	20 ◎給付型奨学生募集期限⑯ ペット・プラ	21 スノーマン	
22 可燃・紙	23 天皇誕生日 可燃・紙	24 25 ♣保健センター開放日⑯ 不燃・カン	26 可燃・紙	27 ◎会計年度任用職員受け付け期限⑯ ◎貸与型奨学生募集期限⑯ ペット・プラ	28 ◎町社会教育複合施設公開作戦会議⑯ カクテル	
					【実施団体】 ♪主なイベント ◎その他 ■各コミュニティ団体 ♣保健センター・介護事業 ○出張所・連絡事務所 ●おおくまコミュニティづくり実行委員会 (★マークがついているイベントなどは予約が必要です)	

各施設等の
イベント情報は
こちらから
ご覧ください!

駅西交流エリア



大川原交流ゾーン



OIC



まちづくり公社



社会福祉協議会

